

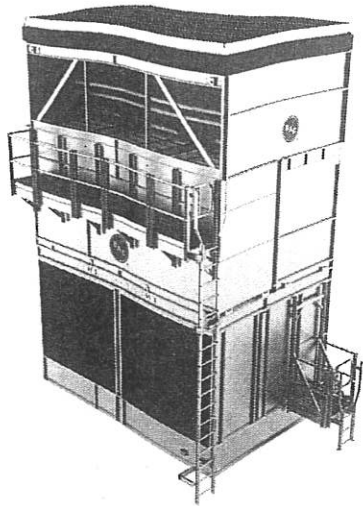
サーバーエリア
ハンシリース DEE-W型 (壁吹き型)

自動制御機器等組み込み自立制御

ハイブリッド
クーラーHXV 優れた省エネ、節水効果

新 昇 工 業

空調機器の総合メーカー部を二〇二三年度に設立。新昇工業(本社・大阪市北区、社長・末永聡氏)は、中期経営計画重点取組項目のひとつであるDC型(データセンター)市場へ注力するため、専門の事業



DEE-W型の大きな特徴

はコントローラー・操作パネル・動力盤・二方弁・センサー類を組み込んだ自立制御を備えている点であり、中央監視との通信はModbus/BACnetに対応する。

ファンモーターは高効率ECファンを採用、製品本

体メインフレ

ームにはステンレス、外装パネルにはガルバリウム鋼板を採用し、塗装レスで環境性にも配慮した製品である。

① エナジーセーバーモード(蒸発式運転主体の省エネルギーモード)、② デイアパティックモード(省エネルギーと節水のバランスモード)、③ ウォーターセーバーモード(空冷運転主体の節水モード)を有している。

売している、下吹き型空調機・UPS/電気室用空調機・ヒートポンプ式外気処理機など豊富なラインアップ製品群とともに拡販を目指す。

また、グループ会社である日本ビー・イー・シー

(本社・東京都世田谷区、社長・山内雄一氏)は、グ

ローバルに事業展開している強みと納入実績を活かし、密閉式冷却塔の分類に

属した製品「ハイブリッドクーラーHXV」のDC市場

場拡販を狙う。

HXVは軸流ファンを採用、壁に寄せた配置・二台

用、背中合わせの配置が可能

な片吸込みの構造であり、運

転は季節によって三通りの

運転モード、① エナジーセ

ーバーモード(蒸発式運転

主体の省エネルギーモード)、②

デイアパティックモード(省エネルギーと

節水のバランスモード)、③

ウォーターセーバーモード(空冷

従来の密閉式冷却塔とは異なり、各モードを活用することによってエネルギー効率を最適化、節水効果も期待できる製品である。

総務省は二〇二四年度デジタル基盤整備推進として、概算要求の中に、DC

及び海底ケーブル陸揚局の地方分散立地の調査費を新設計上することを公表している。

国内專業メーカーである新昇工業グループは、国内主要都市に拠点がある強み

を活かし、ハイパスケー

ル・都市型DCはもとより、全国のDCに対して製造販売からメンテナンスを

中心としたアフターフォローまできめ細やかな対応が可能。顧客のさまざまなニ

ーズに対応していく。